Block for Paper

お店の手で紙とWebの案内を更新できる、

AI搭載 CMS付きの卓上POP。



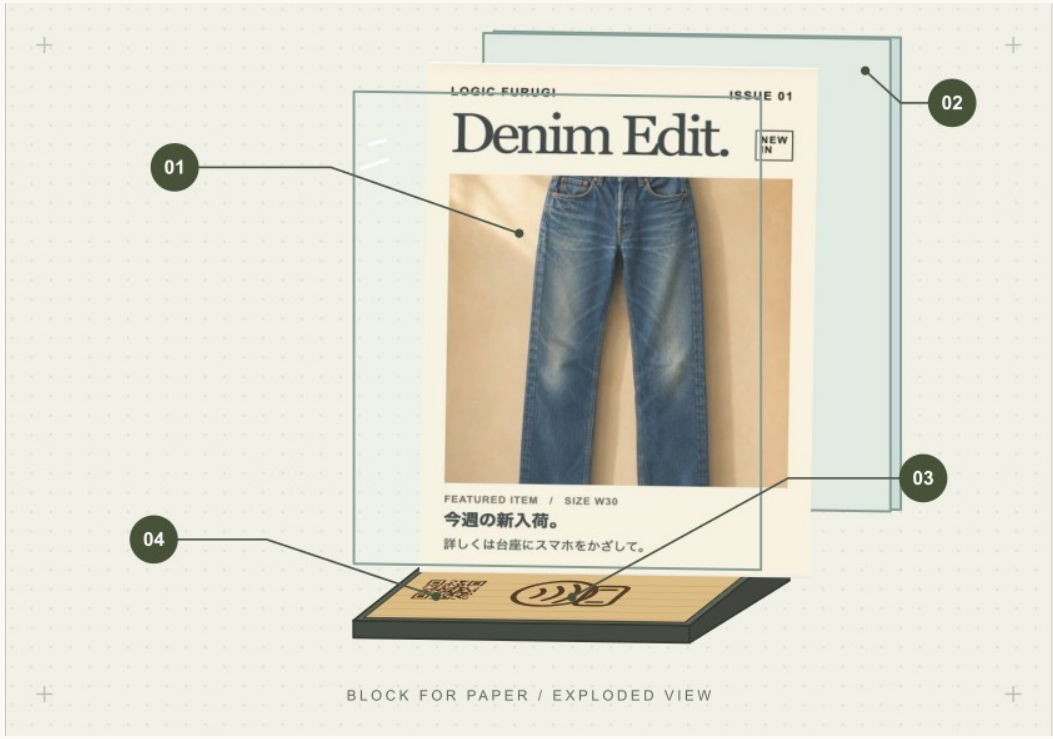


店舗向け導入ガイド

株式会社 葉組

店頭の紙から、スマホの商品案内へ

店頭ではA6の紙面が目印。詳しく知りたいお客様は、手元のスマホで案内を読みます。



01　A6紙面に印刷する

写真と見出しを載せた幅105 × 高さ148 mmの一枚です。

02　透明なアクリル2枚で挟む

紙を前後から挟み、台座の溝に差し込みます。

03　木の板にスマホをかざす

スマホの刻印の下にNFCタグ。読み取りの案内をタップします。

04　左側のQRをカメラで読む

NFCが使えない方も、同じページを開けます。

試作機の設計値　　**台座**　幅90 × 奥行69 × 高さ10 mm　　**木製タッチ板**　厚さ2 mm　　**アクリルは後ろに5°**

写真とひと言から、お店で紙とWebを作る

パソコン・タブレット・スマホから更新できます。新しいデニムが入荷した日を例にご紹介します。



店舗CMSの画面イメージ ／ ステップ2「原稿を入力」

01 素材を選ぶ

デニムを撮影し、商品棚に置く
案内に使う写真を選びます。

02 原稿を入力

品名・サイズと、スタッフのひと言を入力。
ここでは、裾を折る着こなしを提案します。

03 仕上がりを確認

AIが作った紙面とWebの下書きを確認。
紙面は印刷し、Webはお店で公開します。

品名・サイズ・価格などの事実は、お店のスタッフが確認してから掲載します。

同じデニムを、店頭とスマホでどう伝えるか

お店で選んだ写真と原稿をもとに、それぞれの場所で読みやすい形に整えます。



店頭のA6紙面

見出しと写真で、
今週の入荷をひと目で。
詳しい着用例はスマホで
読めることを伝えます。



スマホの商品案内

サイズや生地の表情、
着こなしのヒントを掲載。
選ぶときの疑問に、
お店の言葉で答えます。

一台一役。商品棚の一台に「新入荷を紹介する」という役割を決めておけば、次の入荷にも使えます。

Webだけ更新する日、紙も替える日

「今週の新入荷はこちら」と書いた紙を店頭に置いた場合、日々の変更はこう分けられます。

Webだけ更新

新しい商品が入荷した

CMSで商品写真とサイズを更新して公開。
店頭の紙は、そのまま使えます。

紙を差し替え

店頭に載せた写真や価格が変わった

CMSで紙面を直し、印刷して入れ替えます。
Webにも同じ情報があれば、併せて更新します。

紙とリンク先を変更

次は予約会の受付を案内したい

予約会の紙に差し替え、CMSで予約ページを指定。
店頭でスマホをかざして行き先を確認します。



同じ台座を使い続けられます

QRの刻印も、裏側のNFCタグも共通の入口。
お店がCMSで、その先の案内を選べます。

紙に記載した価格・日付・商品写真を変えるときは、紙の差し替えも行ってください。

最初の一台は、よく聞かれる質問のそばに

置き場所ごとに、答えたい質問を一つ選びます。次の売り場を例にご覧ください。



古着店のレジ横に置いたイメージ

アパレルの商品棚

「着ると、どんな丈感？」　着用写真とサイズへ。

飲食店・食品店

「今日のおすすめは？」　季節の料理や入荷案内へ。

家具店の展示台

「家に置くとどんな感じ？」　寸法と部屋の実例へ。

無人店の商品棚

「別のサイズはある？」　該当商品のECページへ。

置きたい場所と、伝えたい商品を一つお聞かせください。

株式会社 葉組　03-6451-0261
ha-gumi.jp